

平成23年度山形県青少年育成県民会議総会 5月26日(木)県庁・講堂

総会概要

明日の山形を担う若者たちが、心身ともに健やかに、そして人間性・社会性豊かに成長し、社会の一員として自立的・主体的に行動することを願い、標記総会が開催されました。

本会員及び県内各市町村青少年育成関係者等150名が参加され、22年度事業報告及び23年度活動方針・事業計画案等が承認されました。また、これまで17年間会長を務められました日野顕正氏のご勇退され、山川博史氏が新会長に就任されました。

総会終了後、画家・版画家・絵本作家のサイトユフジ氏(山形市出身)を講師に迎え、「自分を育てる場所を求め〜欧州で送った青春時代」の講演がありました。

- 武蔵野美術大卒業後の1973~1988年、オーストリア、ポーランド等で画家として活動。
- 渡欧の理由は自分の居場所探し。ウイーンでは、男子学生4人の共同生活。外国籍の学生が多い。
- ドイツの学生等3人で、ボートでドナウ川を下る冒険を。
- 日本人:「若い」ふりをしたがる。甘え、未熟、かわいさ。
- 欧米人:「大人」になりたがる。完成、自立、強さ、安定。

活動方針

- ①「大人が変われば子どもも変わる」県民運動の実践
  - 声かけ運動
  - モラル・マナーの向上運動
  - 子どもを事故、犯罪等から守る運動
- ②「家庭の日」の普及啓発
- ③青少年「夢と創造へのアイデアコンテスト」事業
- ④明るいやまがた夏の安全県民運動
- ⑤山形の若者活性化の支援、運動の推進

事業と予算

- 1 県民会議運営事業……………6,184,000円
- 2 県民運動総合推進事業……………370,000円
- 3 地域社会環境づくり推進事業……………1,177,000円
- 4 青少年育成広報啓発事業……………1,590,000円
- 5 アイデアコンテスト事業……………1,614,000円



明るい未来を担う青少年 今秋「青少年健全育成県民大会」が新庄で

平成23年度「山形県青少年健全育成県民大会」(主催:山形県青少年育成県民会議)が、明るい未来を担う青少年を育成することをねらいに、下記のとおり新庄市民プラザで開催されます。

本大会は、4地区(村山・庄内・置賜・最上)を1年ごとまわるローテーションで開かれ、今年度は最上地区が当番に当たりました。大会開催に向けて実行委員会を組織し、最上地区青少年育成市町村民会議連絡協議会の矢口信一会長を実行委員長に選出し、着々と準備を進めているところです。県内の青少年育成に関わる方々350名が集い、「青少年育成功労者等表彰」、「青少年夢と創造へのアイデアコンテスト」発表、さらに、新庄市出身の「また、君に恋してる」等の作曲家森正明氏による講演が予定されています。



6/21 第1回実行委員会

- 1 期日 平成23年10月30日(日) 13:00~16:00
- 2 会場 新庄市民プラザ大ホール
- 3 日程

12:40	13:00	14:00	14:30	16:00
アトラクション	準備	大会式典 ○あいさつ等 ○表彰	アイデアコンテスト活動発表 ○代表の3団体	講演 作曲家 森 正明 氏

\*大会事務局:最上総合支庁子ども家庭支援課 TEL.29-1361